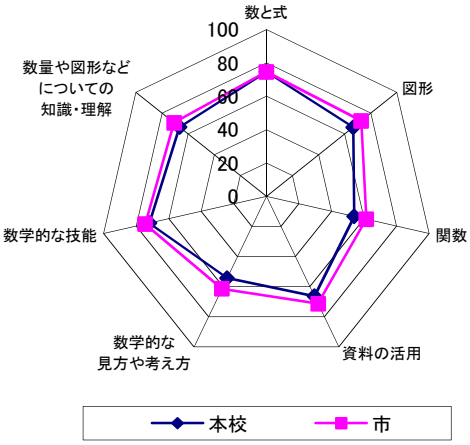
宇都宮市立田原中学校 第３学年【数学】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	数と式	74.7	74.7	72.4
	図形	66.4	72.7	62.3
	関数	54.0	61.3	52.1
	資料の活用	66.3	71.3	55.6
観点別	数学的な見方や考え方	54.3	61.4	45.2
	数学的な技能	71.9	74.6	69.7
	数量や図形などについての知識・理解	66.6	70.8	61.6

※参考値は，他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの　●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と式	○市と比べて本校の正答率は，同等である。また，県と比べて，2.3ポイント上回っている。式の計算，操作については，学習内容の定着がなされていると考えられる。	・図形など，他の領域の学習に移っても，授業の始めに，5分間計算ドリルなどを実施して，計算力を維持させたい。
図形	○市と比べて本校の正答率は，6.3ポイント低い。また，県と比べると，4.1ポイント上回っている。	・現在学習している内容については，よく理解されているが，1・2年生で学習した内容について，忘れている部分が見られる。折に触れて，既習事項の確認をさせていきたい。
関数	○市と比べて本校の正答率は，7.3ポイント低い。また，県と比べると，1.9ポイント上回っている。	・他の学習内容では，よく理解している生徒でも，関数についての定着が不十分である傾向にある。いろいろな問題に触れさせていきたい。
資料の活用	○市と比べて本校の正答率は，5ポイント低い。また，県と比べると，10.7ポイント上回っている。	・他の学習内容に比べて，生徒が出会う回数が少ない領域である。やはり，忘れている事項が見受けられる。復習の機会を設けていきたい。